

Q&A

Q1. 血糖自己測定は必要なくなりますか？

A1. AHCLテクノロジーでは定期的な較正は不要です。ただし、定期的な指先での血糖自己測定が必要な機種もあります。使用方法については、主治医にご相談ください。

Q2. お風呂やプールの時はどうしたらいいですか。

A2. CGM機器とセンサは装着したまま入れます。
※ インスリンポンプは外すことをおすすめします。

Q3. インスリンポンプ療法やAID療法が自分に合うかどうか不安です。

A3. 既に使用している他の患者さんに感想を聞いてみるのもよいでしょう。またご自身で体験してみてから、使い続けるかどうかを決めることも可能です。試してみて自分に合わないと思えば、やめることは可能です。

Q4. 最近、血糖管理でTIR(ティアイアール)という言葉聞くようになりました。どういう意味でしょうか？

A4. TIRはTime In Range(タイムインレンジ)のことで、1日24時間内で「血糖値の目標範囲内で過ごす時間の比率(%)」を表す指標です。HbA1cとの相関も示されており、長期合併症予防を目的とした達成目標は、多くの方は70~180mg/dlの範囲内で1日24時間のうち70%(16時間48分)がその範囲内であればよいとされています。¹ AID療法を行うとポンプやスマートフォンの画面上で確認することができます。

1. Diabetes Care 2019; 42 (8): 1593-1603



糖尿病の血糖管理は点から線へ。いい明日が見えてくる。

かくれ血糖.jp

検索



www.medtronic-dm.jp

インスリンポンプ療法やAID療法をご検討中の方は、電話で相談できます。

24時間サポートライン

0120-56-32-56

24時間365日
通話料無料

販売名:メドトロニック ミニメド 700シリーズ 医療機器承認番号:30300BZX00256000

Medtronic

日本メドトロニック株式会社

ダイアビータイス

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

© 2023 Medtronic.

DIAB2310-23

Medtronic

More control. Less effort.
もっと楽に もっと私らしく

AID療法(自動インスリン注入療法)

AID療法を支えるAHCLテクノロジーのご紹介

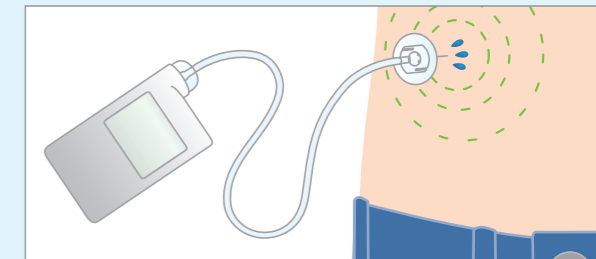


AID(Automated Insulin Delivery)療法とは、CGMで測定されたグルコース値に連動し、自動で基礎インスリンを増減する注入方法です。

- ・患者さんの状態に合わせて、高/低血糖予防をサポートします。
- ・リアルタイムCGMを併用したインスリンポンプを用います。

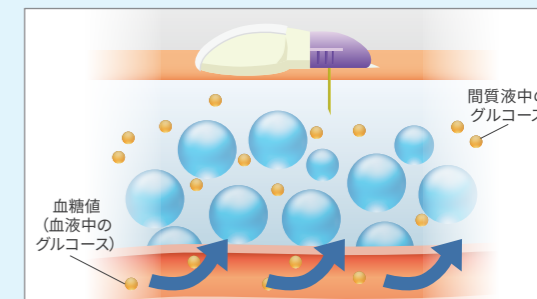
インスリンポンプ療法とは？

携帯型インスリン注入ポンプを用いて、簡単なボタン操作で必要なインスリン量を皮下に注入します。



リアルタイムCGMとは？

CGM(Continuous Glucose Monitoring:シージーエム:持続グルコース測定)は、お腹などに専用のセンサを装着し、「間質液中のグルコース濃度」(下図)を連続して測定します。この値は、血糖値と相関することが確認されている¹ため、実際の血糖の動きに連動すると考えられています。



参考文献:

1. Boyne MS, Silver DM, Kaplan J, et al: Timing of changes in interstitial and venous blood glucose measured with a continuous subcutaneous glucose sensor. Diabetes 52: 2790-2794, 2003

More control. Less effort. もっと楽に もっと私らしく ～一人ひとりの生活に合わせたインスリン治療を～

リアルタイムCGMを併用した インスリンポンプ療法



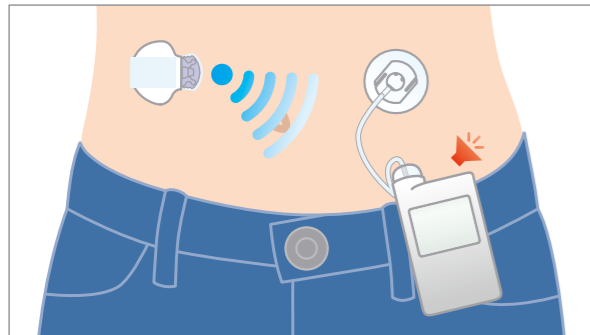
モニタ画面イメージ

● 血糖変動が一目でわかる

CGMで測定されたグルコース値がリアルタイムでインスリンポンプのモニタ画面に表示されます。スマートフォンやスマートウォッチとの連携も可能です。

● 高/低血糖の可能性をアラートでお知らせ

CGMで測定されたグルコース値が一定の範囲を超えて上昇または低下した場合には、アラート(音やバイブ)でお知らせします。



リアルタイムCGM併用インスリンポンプの装着イメージ

AHCL (Advanced Hybrid Closed Loop: アドバンス ハイブリッド クローズドループ) テクノロジーとは

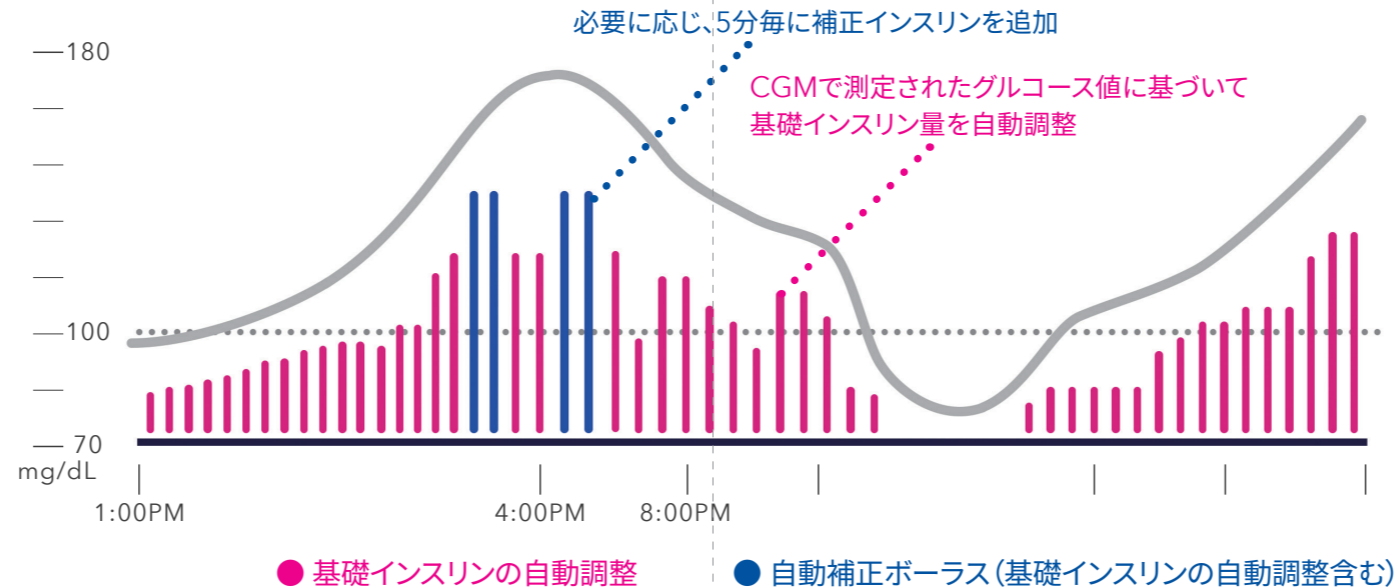
AHCLテクノロジーはAID療法(自動インスリン注入療法)を支える技術です。基礎インスリンの自動調整と、補正インスリンの自動注入が可能です。

● 基礎インスリンの自動調整

CGMで測定されたグルコース値に基づいて、基礎インスリンを自動調整し、必要に応じて高/低グルコースを自動で補正します。

● 補正インスリンの自動注入

設定した目標範囲内にグルコース値が収まるように、補正ボラスを自動で注入します。例えば、カーボカウントの見積りが多少ずれた時にも患者さんの状態に合わせて自動で補正します。



AHCLテクノロジーは、
高/低血糖予防を
サポートします。

